

2021年4月より、従来の和臨技講習会再開に向けて、限定的に以下の条件のもとで開催するに当たり、主催者および参加者は以下の新型コロナウイルス感染予防対策を徹底すること。

#### <開催条件>

##### ○講師

講師（メーカー講師含む）は県内外を問わない。

##### ○開催形式

会場開催（従来方法）、Web開催、サテライト開催 ※組み合わせは自由

##### ○参加者

日臨技会員

#### <会場および運営スタッフにおける感染対策>

##### ○アルコール消毒などによる対策

- ・アルコール消毒液の設置、使用の奨励
- ・フロア入口前にアルコール消毒液の使用を促す張り紙を設置する。
- ・アルコール消毒液の使用を開始前にアナウンスする。
- ・ドアノブなど、多人数が頻繁に使用する箇所は、こまめにアルコール消毒をする。
- ・机、椅子、演台講師用マイク、PC、マウス、ポインター、運営スタッフ用備品も定期的に消毒する。

##### ○換気の徹底

会場・待合における換気を出来るだけ実施する。（会場内に空気清浄機があればなお良い）

##### ○会場の広さの確保、人の密集の回避

- ・参加人数は会場収容人数の半数程度とする。
- ・参加者は十分な間隔を保ちつつ、可能な限り密接しない広さの会場で実施する。  
（座席間隔・受付の列・化粧室の列では最低1m間隔確保）

##### ○会場開催における対策

- ・テーブル等のレイアウトはスクール形式とし、なるべく対面での接触は避ける。
- ・受付では透明シートやアクリル板などで間仕切りをするか、対面にならないように工夫する。
- ・講師・演者・司会は透明シートやアクリル板などで間仕切りをする。

##### ○運営スタッフおよび講師による予防対策

- ・マスク着用、アルコール消毒、手洗いを励行する。
- ・体温37.5℃以上の方、体調のすぐれない方、風邪症状、味覚嗅覚の異常、および新型コロナウイルス感染者（疑い含む）との濃厚接触がある場合は欠席させる。  
※開催中に発症した場合は速やかに申し出る。また事前に会場側と具体的な対応を定めておくことよい。
- ・厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録を出来るだけ要請する。

##### ○その他

- ・感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、参加者等の名簿を適正に管理する。  
また、保健所等、公的機関から提示を求められる場合があるため、机、椅子等の配置図を保管しておく。

<受講生、ご来場の皆様へのお願い> ※開催前にアナウンスする

- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・フロア内にアルコール消毒液を準備しておりますので、ご使用ください。
- ・咳エチケットや手洗いなどの実施、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。
- ・場内での私語は出来るだけ控えてください。
- ・出来れば厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録をお願いします。
- ・開催中の体調の異変はすぐに申し出てください。
- ・万が一、感染が発生した場合は必要に応じて保健所等の公的機関へ出席者名簿が提供されます。

<ランチョンセミナー、スイーツセミナー等、飲食を伴う研修会の開催について>

- ・事前に会場側と開催方法について十分打合せを行うこと。
- ・入場待ちの列ができないように時間を調整の上、会場へ案内すること。
- ・弁当等の飲食物や配布資料は参加者自身で取るようにし、手渡しは行わないこと。
- ・会場内での飲食中は会話を禁止し、飲食が終われば、速やかなマスク着用を案内すること。

<学会・研修会の広報について>

学会および研修会において会場開催をする場合は、広報において以下の案内を記載すること。

\*\*\*\*\*

新型コロナウイルス感染拡大防止についてのお願い

【〇〇〇〇に会場参加される方へ】

平素より当会事業にご理解賜り感謝申し上げます。

開催日当日に自宅での検温をお願いします。37.5℃以上の発熱、体調のすぐれない方、風邪症状、味覚嗅覚の異常、および新型コロナウイルス感染者(疑い含む)との濃厚接触がある場合は参加できません。出来れば厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録をお願いします。

今後の状況変化に伴う対策や追加の感染予防対策につきましては、決定次第ご案内させていただきます。

\*\*\*\*\*

<問い合わせ先>

- ・日本赤十字社和歌山医療センター検査部 栗林伴有 TEL073-422-4171 内線 7396